

3年ということです。さらに、近くに活断層があると調査中で、地震の特定観測地域にもなっています。しかも津波の想定水位は3メートルから3.3メートルという状況もあり、非常に危険ということで、現地では撤退運動が起こっています。もしここで事故が起こったらどうなるでしょうか。山形気象台から資料を取り寄せてみますと、長井市には弱い風ですが、1年を通し日本海のある西のほうから風が吹いていることがわかりました。こういう点からも原発からの撤退は速やかであるべきで、将来のことではないことを指摘し、請願は採択すべきと考えます。

なお、参考までに申し上げますが、革新懇話会の同じ請願が小国町議会では採択され、飯豊町議会では継続審議、白鷹町議会は、請願者は違いますが、同じ趣旨の請願が採択されています。市民の命と安全を原発と放射能から守るため、請願の採択に賛同いただけるよう心からお願いし、賛成意見といたします。

+ ○蒲生光男議長 通告による討論が終わりました。

これより採決いたします。

請願第2号について、総務委員長の報告は、不採択でありますので、原案について採決いたします。

再度申し上げます。原案について採決いたします。

請願第2号について、採択することに賛成の議員の起立を求めます。

(起立少数)

○蒲生光男議長 起立少数であります。

よって、請願第2号は、総務委員長報告のとおり決定いたしました。

次に、日程第8、請願第3号 地方財政の充実・強化を求める請願の1件について、討論の通告がありませんので、討論を終結し、採決いたします。

請願第3号について、総務委員長の報告は、採択であります。

総務委員長報告のとおり決するにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○蒲生光男議長 ご異議なしと認めます。

よって、請願第3号は、総務委員長報告のとおり決定いたしました。

文教常任委員会審査報告

○蒲生光男議長 次に、文教常任委員会の審査の報告を求めます。

高橋孝夫委員長。

(高橋孝夫文教常任委員長登壇)

○高橋孝夫文教常任委員長 おはようございます。

平成23年第6回市議会定例会において文教常任委員会に付託されました請願1件について、審査しました経過と結果についてご報告を申し上げます。

本委員会は、会議日程に従い、去る9月12日に開催し、委員全員出席のもと、紹介議員、当局関係者の出席を求め、審査いたしました。

それでは、請願第4号 山形県立長井工業高等学校の4学科4学級の維持を求める請願について申し上げます。

本請願は、長井工業高等学校の学びと未来を考える会会長、吉田 功氏から提出されたものです。

本請願の趣旨とするところは、長井工業高等学校は機械システム科、電子システム科、環境システム科、福祉情報科の4学科4学級で構成されていますが、今般、山形県から西置賜地区の高校再編整備計画で4学級から3学級に減らす方針が示されました。

長井工業高等学校は西置賜管内唯一の工業系の実業高校であり、卒業生に対する信頼も厚く、管内企業からの期待も大きく、将来の長井・西

置賜地区の活力にも影響がある学級減の考え方に納得することはできません。

よって、西置賜地区の高校再編整備計画を見直し、長井工業高等学校の4学科4学級の維持を求める意見書を関係機関に提出していただきたいというものです。

質疑に入り、委員からは、長井工業高等学校は、女子生徒が相当数いることで雰囲気が良いということを聞いている。山形県教育委員会では3学級とした場合の長井工業高等学校の女子生徒の確保について、どういう考えを持っているかとの質疑がなされ、教育長からは、山形県教育委員会は3学級120名の定員ということを示しているが、学科については地元のほうで多様なコースを検討してほしいとしている。現在、福祉情報科があり、女子生徒数が最も多いわけであるが、学科の構成によって女子生徒の動きが変わってくるものと考えたとの答弁を受けました。

また、委員からは、長井工業高等学校の定員に対する志願者数はどうなっているか。また、卒業生の地元への定着状況はどうかとの質疑がなされ、管理課長からは、工業系の高校に見られる傾向で前年度の志願倍率に左右されるということがあるが、長井工業高等学校についてはほぼ定員を満たしている状況である。地元への定着状況は、卒業生の60%から70%が就職し、そのうち90%以上が地元に着しているとの答弁を受けました。

討論に入り、委員からは、長井工業高等学校は地域があつての学校であるということを強く打ち出していかなければならないと考える。女子生徒の確保策がはっきりしておらず、またものづくり産業の現状を維持するためにも、長井工業高等学校の現状の学科、学級をきちんと守っていく必要があるということから、この請願に賛成であるとの意見が出されました。

採決の結果、本案は、全員一致で採択すべき

ものと決定いたしました。

なお、後刻意見書を提出させていただきますので、よろしくご賛同賜りますようお願いいたします。

以上で文教常任委員会の報告を終わります。

○蒲生光男議長 委員長の報告が終わりました。

ただいまの報告に対し、ご質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○蒲生光男議長 質疑もないので、質疑を終結いたします。

それでは、日程第9、請願第4号 山形県立長井工業高等学校の4学科4学級の維持を求める請願の1件について、討論の通告がありませんので、討論を終結し、採決いたします。

請願第4号について、文教委員長の報告は採択であります。

文教委員長報告のとおり決するにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○蒲生光男議長 ご異議なしと認めます。

よって、請願第4号は、文教委員長報告のとおり決定いたしました。

産業・建設常任委員会審査報告

○蒲生光男議長 次に、産業・建設常任委員会の審査の報告を求めます。

小関勝助委員長。

(小関勝助産業・建設常任委員長登壇)

○小関勝助産業・建設常任委員長 おはようございます。

平成23年第6回市議会定例会において産業・建設常任委員会に付託になりました議案1件について、審査をいたしました経過と結果についてご報告申し上げます。